



2020年11月9日

各位

会社名 ブラザー工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐々木 一郎
(コード番号:6448 東証・名証第一部)
問合せ先 執行役員 財務部担当 伊藤 敏宏
(TEL 052-824-2075)

2021年3月期 通期連結業績予想の修正
剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催された取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年8月4日に開示した2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の通期連結業績予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、2020年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)を決議するとともに、2021年3月期の期末配当予想を修正することとしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正について

(1)2021年3月期 通期連結業績予想の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想(A)	5,600億円	310億円	310億円	250億円	250億円	96円21銭
今回修正予想(B)	6,000億円	535億円	530億円	400億円	400億円	153円93銭
増減額(B-A)	400億円	225億円	220億円	150億円	150億円	—
増減率(%)	7.1%	72.6%	71.0%	60.0%	60.0%	—
前期実績(参考) (2020年3月期)	6,373億円	673億円	670億円	497億円	496億円	190円80銭

(2)修正の理由

年間を通じての販管費の減少、第2四半期における主にP&S事業、P&H事業における想定を上回る業績の好調さを受け、下期の売上、利益も前回予想を上回る見通しとなったことから、通期連結業績予想を修正いたします。

2. 剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想の修正について

(1) 剰余金の配当(中間配当)の内容

	決定額	直近の配当予想 (2020年8月4日公表)	前期実績 (2020年3月期中間)
基準日	2020年9月30日	同左	2019年9月30日
1株当たり配当金	27円00銭	17円00銭	30円00銭
配当金総額	7,025百万円		7,803百万円
効力発生日	2020年11月30日		2019年11月29日
配当原資	利益剰余金		利益剰余金

(2) 期末配当予想の修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2020年8月4日公表)	17円00銭	17円00銭	34円00銭
今回修正予想		27円00銭	54円00銭
当期実績	27円00銭		
前期実績 (2020年3月期)	30円00銭	30円00銭	60円00銭

(3) 修正の理由

当社は、将来の成長のための投資に必要な内部留保の確保やキャッシュ・フローの状況などを勘案しつつ、安定的な株主還元を実施することを基本方針としております。2021年度を最終年度とする中期戦略「CS B2021」においては、次なる成長に向けた成長基盤の構築のための投資を行う一方で、連結配当性向35%を目安とした安定的な利益還元を実施することを目標としております。加えて、急激な経営環境の悪化による著しい業績低迷時を除き、1株当たり年間60円を配当の下限水準としております。

当社を取り巻く経営環境は、当初想定していたよりも、回復が進んではいるものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響の長期化を受け、引き続き不透明な経営環境が続くことが想定されます。

通期連結業績予想の上方修正にともない、当年度の1株当たり配当金予想につきましては、前回予想(2020年8月4日公表)から修正いたします。当年度の第2四半期末の配当は、1株当たり27円(前回予想17円)、期末配当予想は、1株当たり27円(前回予想17円)といたします。これにより、2021年3月期の1株当たり年間配当金は54円(前回予想34円)となり、連結配当性向は35%となる見込みです。

以上